

福島第一 発電所構内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

参考値

(データ集約 : 7/25)

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度) 2
試料採取日時刻	平成23年7月22日 <sup>3</sup> 10時52分 ~ 13時52分		平成23年7月22日 <sup>3</sup> 10時43分 ~ 13時43分		平成23年7月22日 <sup>3</sup> 10時34分 ~ 13時34分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 <sup>1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 <sup>1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 <sup>1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	1.1E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	1.3E-05	0.00	3E-03

- 1 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。  
 . E- とは、 . × 10<sup>-</sup> と同じ意味である。
- 2 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- 3 低流量(約5 /分)のダストサンプラーを使用しているため1時間以上の採取時間を要している。  
 <参考> 毎日実施している西門の流量は約40 /分
- 4 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 代表3核種の検出限界値は次のとおり。揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。  
 粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約5E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約6E-6Bq/cm<sup>3</sup>。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一 発電所構内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

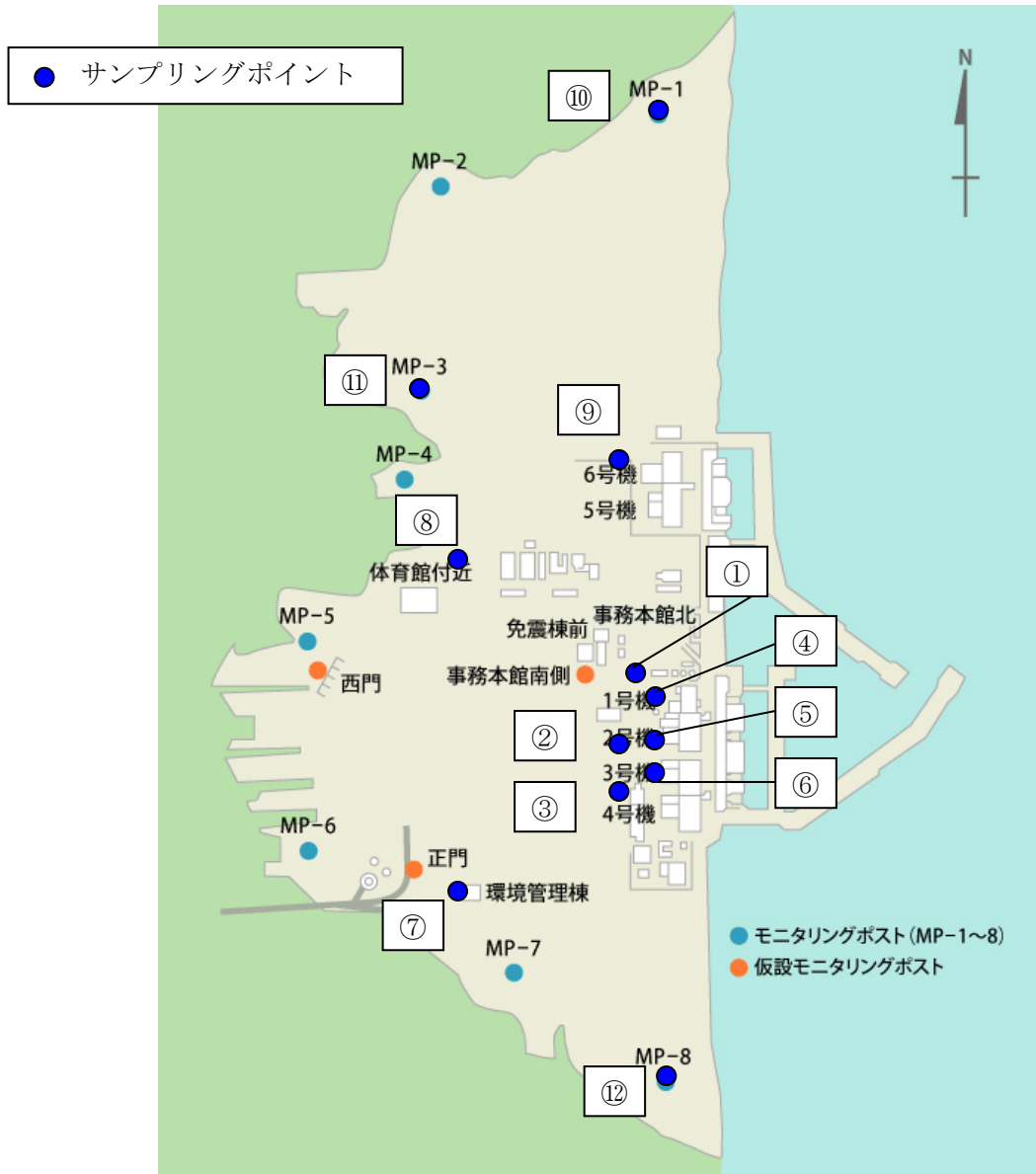
参考値

( データ集約 : 7/25 )

採取場所	福島第一 MP - 1		福島第一 MP - 3		福島第一 MP - 8		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度) 2
試料採取日時刻	平成23年7月23日 <sup>3</sup> 10時15分 ~ 13時15分		平成23年7月23日 <sup>3</sup> 10時35分 ~ 13時35分		平成23年7月23日 <sup>3</sup> 10時45分 ~ 13時45分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 <sup>1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 <sup>1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 <sup>1</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03

- 1 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。  
 . E - とは、 . × 10<sup>-</sup> と同じ意味である。
- 2 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。
- 3 低流量 (約 5 /分) のダストサンプラーを使用しているため1時間以上の採取時間を要している。  
 < 参考 > 毎日実施している西門の流量は約 40 /分
- 4 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。  
 代表 3 核種の検出限界値は次のとおり。揮発性の I-131 が約 3E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134 が約 9E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137 が約 1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。  
 粒子状の I-131 が約 2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134 が約 6E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137 が約 6E-6Bq/cm<sup>3</sup>。  
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

ダストサンプリング位置図



番号	調査地点名	番号	調査地点名
①	1号機北側法面上	⑦	環境管理棟前
②	1, 2号機西側法面上	⑧	水処理建屋前
③	3, 4号機西側法面上	⑨	5, 6号機開閉所前
④	1号機山側	⑩	MP - 1
⑤	2号機山側	⑪	MP - 3
⑥	3号機山側	⑫	MP - 8